AREC 第89回 リレー講演

【CAD·CAM·CAE 分野】

日時:2008年**6月18日(水)** 15:00~17:50

終了後、交流会 参加費:2,000円 (ARECプラザ会員は無料)

場所: AREC4F(上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 TEL:0268-21-4377)

講演 1

15:00~16:00

演題『数値解析手法「境界要素法」の紹介』

講師:長野県工業技術総合センター 精密・電子技術部門 主任研究員 石黒 周司 氏

概要

CAEで利用される差分法、有限要素法とともに数値解析手法として広く認知されている境界要素法について、概要 を解説し、さらに最近のトピックスについて紹介する。

講演2

16:00 ~ 16:50

演題『IHIシバウラにおけるものづくり革新の現況』

講師:株式会社IHIシバウラ IT戦略センター・センター長 野田 直孝 氏

概要

従来の製品開発プロセスを抜本的に改革し劇的な効果をあげるため、5年前に3DCADを設計者全員に配備。 3 D C A Dをエンジニアリングプラットフォームと位置づけ、3 D 開発を中心としたものづくり革新に着手した。 その結果、САЕ利用のフロントローディングによる設計品質向上と、手戻りの防止など設計機関短縮を実現した。 更に、PDMを構築して製品開発プロセスにかかわる全部門のコラボレーションによるコンカレントエンジニアリ ングをめざして、ものづくり革新にとりくんでいる。その現況を述べる。

休憩 10分

講演 3 🦲

17:00 ~ 17:50

演題『CADベンダーから見た設計トレンド』

講師:ソリッドワークス・ジャパン株式会社 営業統括本部 営業技術部 課長 梶原 昌治 氏

概要

3次元図面を切り口に、SolidWorks 2 0 0 8 で実現できる設計環境の紹介、設計上役に立つTipsを交えながら設計 ITであるCADから見たトレンドを解説する。特に、SolidWorks2008に新たに機能強化された、DimXpert やTolanalystを使い、CADデータに盛り込む設計・製造情報の盛り込み方を紹介する。

お申込先

ARECプラザ宛 メール (mousikomi@arecplaza.jp) またはFAX (0268-21-4382) でお申込み下さい。

ARECプラザ 第89回リレー講演会 参加申込書 [H20年6月18日(水)] 企業名 参加者名 交流会 所属・役職 参加 不参加 TEL FAX E-mail 参加者名 交流会 所属・役職 参加 不参加 FAX TEL E-mail